

花どけい

'15/10/10 No.79



「黄花コスモス」の花言葉は、「野生美」

主な内容

- ☆ 地域との交流 夏祭り特集
- ☆ 「ぐるーぷ藤」の防災体制・防災計画
- ☆ 「ヨロシク♪まるだい」1周年
- ☆ 「ぐるーぷ藤二番館」建設決定！



認定NPO法人ぐるーぷ藤

訪問介護

居宅介護支援

看護小規模多機能型居宅介護

・訪問看護

障がい者グループホーム

障がい者相談支援

高齢者住宅

レストラン

ボランティア活動

ぐるーぷ藤 ホームヘルプ

ぐるーぷ藤 ケアマネジメント

ぐるーぷ藤 しがらきの湯

訪問看護 ぐるーぷ藤

藤が岡の家

計画サポート ぐるーぷ藤

ぐるーぷ藤 一番館

OHANA(オハナ)

ボランティアすみれ

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2

TEL 0466-24-3100

FAX 0466-24-7100

E-mail:npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp

http://www.npo-fuji.com/

小規模多機能型居宅介護 ぐるーぷ藤 藤の花

〒251-0002 藤沢市大鋸3-3-27

TEL 27-1200 FAX 27-1200

通所介護 デイハウス菜の花

〒251-0037 藤沢市鵜沼海岸2-9-11

TEL 35-7330 FAX 35-7330

藤沢市地域ささえあいセンター ヨロシク♪まるだい

〒251-0052 藤沢市藤沢1049

TEL 28-4649 FAX 28-4649

障がい者グループホーム 本藤沢の家

〒251-0875 藤沢市本藤沢2-8-6

連絡先

☎0466(24)3100

午前9時～午後6時(年中無休)

時間外 090(7015)7062

地域との交流 グループホーム & 一番館

毎年コンフォール藤沢のお祭りに、
グループホームのメンバーとスタッフ、
ボランティアすみれのみなさんが魚釣りを
出店しています。



魚の袋の中身はお菓子。
食べきれないのは孫にとっ
ておこうかな？

大物のくじらが釣れたよ！

この日のためにみんなで準備しました。
お客さんいっぱいくるかしら？いざ出陣！



神輿の前で記念撮影



糸の先に集中してねらいを定めます。

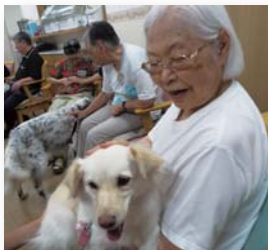


小さいお客様もたくさん来てくれました。

小規模多機能型居宅介護
グループ藤

藤の花

“dogセラピー” 犬が3頭、
来てくれました。皆さんニコ
ニコ笑顔200%です。



藤の花でも夏祭りイベントに
魚釣り。タコが釣れたわ～
私は金魚よ♪

“お出掛けデー” 市民
ギャラリーへ出掛け、絵
画を鑑賞してきました。



お元気ですか

理事長 鷺尾 公子



今年は今まで経験のない暑さを体験し、
残暑も如何ばかりかと覚悟していたらすぐ
秋に突入、そして豪雨による災害とめまぐ
るしい気象に振り回されています。私たち
市民協の仲間のNPOもたくさんさんの被害を
受けています。皆で力を合わせ被災地の応
援をしていきましょう。一方、もうインフ
ルエンザの声が聞こえています。いつもの
ことながら、うがい手洗いを心がけ自分自
身を守っていきましょう。

先日のシルバークロニクルに、厚生労働省
の振興課長が、昨年藤沢市のモデル事業で
立ち上げた地域ささえあいセンター「ヨロ
シク」まるだいを見学に訪れました。

一ヶ月の利用者が、千人前後とお伝えする
と大変驚かれました。藤沢市の担当課
長、社会福祉協議会の常務理事、そして生
活支援コーディネーターとで、藤沢市の福
祉事業について意見交換をし、その後「ぐ
るーぶ藤一番館」にも立ち寄り、市民が
運営する福祉施設を興味深くご覧になり
ました。

「ヨロシク」まるだいは10月1日
一周年を迎えます。この間、地方議会・
社会福祉協議会・学生・NPOなど全国
から多数の見学者を受け入れていました。
これから目ざす、市民同士が助け合う互
助社会のあり方のヒントとして捉えられ
ているようです。一方、以前から注文し
ていた会津塗りのお椀も届き、やっと皆
様にお披露目ができます。ささやかなブ
レゼントも用意しております。漆のお椀
を使ったランチをどうぞお召し上がりに
いらしてください。

かねてからの懸案であった「ぐるーぶ
藤一番館」の建設が決まりました。サー
ビス付き高齢者住宅を中心として、住ま
われる方に最期まで安心をお届けするこ
とのできる小規模多機能型居宅介護とし
てハビリを中心とした通所介護、そして介
護保険利用者のためのニーズに基づいた
プランを作成する居宅介護支援（ケアマ
ネジメント）を併設します。また高齢者
住宅にお住まいの方だけでなく近所の方
も利用できるレストラン「マハロ」も開
店します。そして東日本大震災で使われ
た、仮設住宅の一棟を移築し『地域の居
場所』として市民に提供していきます。

理事長の外部活動 7月～9月

- 7/3,8/11,28,9/8,18 一般社団法人市民福祉支援センター会議等
- 7/9,8/13,9/10 藤沢市個人情報保護制度運営審議会
- 7/21,9/17 民間介護事業推進委員会
- 7/22,8/17,9/14 ふじさわ福祉NPO連絡会
- 7/23,8/6,7,19,17,29 「市民協」会議、三役会、老健事業委員会等
- 7/15 ふじさわ市民活動推進委員会
- 7/31 内閣府主催「高齢者が核となる地域創生にむけて」講師
- 9/30 片瀬市民センター「今、地域に求められること」講師

※市民協：市民福祉団体全国協議会



また、一番館は、防災拠点としての役割を担
えるよう計画しています。ソーラーシステム
と井戸水を利用し、災害時における防災トイ
しも設置予定です。一番館同様「地域の駆け
込み寺」として近隣の安心を支える福祉施設
を目指します。

来年10月にはじまる生活支援総合事業には
藤沢方式が取り入れられる事が決定したそ
うです。正式な中身の発表が待たれます。

防災体制・防災計画

地域の高齢者や障がい者などが利用する社会福祉施設として、
ご利用者とスタッフの命を守るとともに
サービスの早期再開を図るため、

消防計画、地震・風水害等に対処するための防災計画を定めています。

また、この計画に基づいた事前対策を講じ、

施設の災害への適応力を高めるためのシステム作りと活動を実施しています。

障がい者緊急受け入れについて

藤沢市と「災害時における障がい者の緊急受入に関する協定」を結ぶ

藤沢市の障がい者地域生活サポート事業の承認を受け、「地域防災拠点」となりました。この事業は、障がい者地域生活サポート事業を適切に実施できると市長が認める社会福祉法人等が実施するものです。

MCA無線機の設置

藤沢市では、災害時に関係機関と迅速かつ確実に連絡をとるため、MCA（マルチ・チャンネル・アクセス）無線機の整備を行っています。これは、800MH帯の電波を利用したデジタル業務用移動通信で、電波が混み合うことが少なく、災害時の防災・危機管理の緊急連絡用として信頼性が高いものです。ぐるーぷ藤は、藤沢市の福祉避難所として2015年5月より無線機を設置し、災害時に市の防災基地局と密接に連絡をとる体制を整えました。



防災訓練・防災研修



マンホール直結型トイレの設置訓練



座る担架を使う



カセットボンベガスを燃料とする発電機の操作方法を学びます。

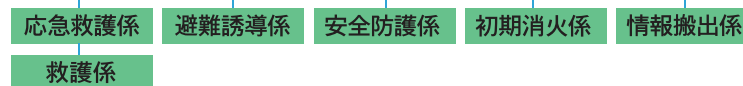
ぐるーぷ藤 一番館・藤が岡の 受け入れ体制と備蓄・用品について

■ 平常時における対策

◆ 自衛消防隊の編成

火災・地震等の災害時に初期活動や応急対策を円滑に行い、建築内の利用者の安全を確保するため、消防法に基づいて設置される人的組織を「ぐるーぷ藤」内に編成しています。定期的に自主点検、年2回の法定点検、年2回の避難訓練を実施しています。

自衛消防団を組織しています



◆ 施設の安全対策

防災用品を常備し、定期的に点検をしています。

常備している主な防災用品、備蓄品

発電機・テント付トイレ・難燃毛布・ラジオ・ノーパンクタイヤ車椅子・おんぶ帯・担架・非常食用料（調理の不要な物やご利用者の特性に応じた食品を事前に選定）・衛生用品・ご入居者の医薬品等

◆ ご利用者の安否確認

- 独居の方を優先して、地域包括支援センター・民生委員と日ごろから連携を図り、緊急時の協力体制を構築しています。
- 藤沢市の防災基地局や他の社会福祉施設と無線を使つての連絡体制を持っています。

■ 災害発生直後における対策

◆ 受け入れ

災害発生時、近隣の要介護者や障がい者を受け入れる体制があります。

◆ 駆けつけ

「一番館」へのスタッフ駆けつけマップを作成しています。

ご自宅で揃える
防災グッズ紹介
ご自宅の非常持ち出し箱の内容です。ご参考ください。

印かん 貯金通帳 現金
懐中電灯
手ぶくろ
電池
ナイフ ライター 缶切り
ヘルメット 防空頭巾
毛布 衣類
インスタント ラーメン
食品
常備薬（処方薬シート）
入歯洗浄剤
高齢者用食品
等、各自必要となるもの

総務省消防庁のサイトより

各部門で、年2回の防災訓練や防災グッズや備蓄品の点検を実施



地域の方と一緒に

救命講習開催 普通救命講習

藤沢市消防局救急救命課による心肺蘇生やAED、異物除去等を学ぶ講習会を開催します。

日時 10月17日

場所 ヨロシク♪まるだ

※講習会の参加お申込みは終了しました。



AEDが設置されています。



「ぐるーぷ藤 一番館・藤が岡」1階
地域ささえあいセンター「ヨロシク♪まるだ」
小規模多機能型居宅介護「藤の花」

上記施設で、AEDを設置しています。
近隣でご入り用の際にはお声がけください。

地域の皆さん
と共に

安心して暮らせる福祉のまちづくり

2015年の介護保険改正より 地域包括ケアシステム

「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の5つのサービスを一体的に受けられる支援体制です。

藤沢市で
第1号!

認定NPO法人ぐるーぷ藤

ヨロシク まるだい

藤沢市の
モデル事業

藤沢市地域ささえあいセンター

藤沢市の地域の居場所作り 「地域の縁側」事業



10月から新たに3団体が「地域の縁側」を開設。市内で13団体が参画、実施しています。

“地域支援”
が注目されています!

福祉NPO連絡会

2017年からはじまる藤沢市総合事業に向け、藤沢市を交えて月1回の連絡会を開催し、意見交換をしています。地域の福祉を豊かにするNPO活動を続けていくため、非営利事業としてどう活動すべきかを考えていきます。

福祉NPO連絡会

藤沢市



NPO法人
社会福祉協議会
任意団体

生活支援コーディネーターが
配置され、地域の助け合いの
仕組みづくりをしています。

厚生労働省 振興課長来訪

9月の連休に、厚生労働省の
振興課長が来訪され、藤沢市の社会
福祉事業について意見交換をしました。



地域の居場所づくり活動にご賛同いただいている「ヨロシクまるだい」の皆さんと一緒に記念撮影

2014年10月に市のモデル事業としてオープンした「地域ささえあいセンター」があつという間に1周年を迎えました。当初は手探り状態でしたが、地域のみなさまのご支援のおかげで今では1ヵ月の利用者が1,000人前後とたくさんの方が集まる場となり、気づくとすっかり地域に根づいたように思います。みなさま訪れる理由は様々ですが、お食事はもちろん、定期的にミニデイやセミナーを行い毎回好評を得ています。



福島県会津若松市三浦木工所様の会津塗の椀が30客届きました。質感のある木地にしっかり塗られた漆が手にしっとりとなじみます。これから「まるだい食堂」で活躍します!

まるだいオープンスペースにてセミナーが行われました!

9月30日 元気運動教室

講師：ななみ接骨院 津田征典氏 他スタッフ
日本転倒予防学会会員・柔道整復師・カイロプラクター
「元気運動教室」では、現在接骨院の院長として活躍しておられる津田先生において頂き、転倒の危険性、転倒予防のためにはどんなことをしたらよいのか等のお話がありました。



9月17日 第3回 終活セミナー

～あなたの健康寿命を延ばそう～
講師：管理栄養士 見永圭子氏
「健康寿命」を延ばすための食生活について、わかり易く説明頂きました。栄養ゲームを通じ自分の食生活を見直し予防することの大切さを知ることが出来ました。



まるだい 食堂



まるだい食堂
連日大盛況!

終活セミナー 11月・1月開催予定
※内容は変更する場合があります。
直接「まるだい」にてご確認ください。



内閣府主催 平成27年度 「高齢社会フォーラム」

挑戦するシニアが時代を開く
～多世代が支えあう地域社会に向けて～

2015年7月31日開催
ぐるーぷ藤 鷲尾理事長が
パネリストとして登壇し
ました。



全国からも
たくさんの方
の見学者が!

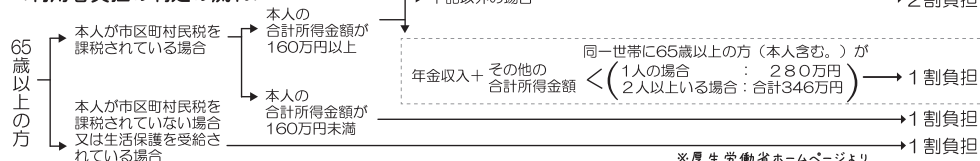
お知らせ

2015年の介護保険改正により、
所得に応じた介護利用料の2割負担が、2015年8月より実施されています。

藤沢市では、自己負担上限が月額44,400円です。
超過分は還付されます。

※詳細は、担当のケアマネジャーにご相談ください。

＜利用者負担の判定の流れ＞



※厚生労働省ホームページより

第22回 竹内先生の介護講座

8月1日 講師：三重大学准教授
竹内佐智恵 様



大人気の竹内先生の介護講座を今年度も開催しました。前半の座学では、身体のメカニズムに関する項目。後半は実習を通して、ビニール袋やタオルを使用しての体位変換、移動、移乗方法など、介護者の負担を軽減し、利用者が安全、安楽に介護を受けられる技術を習得しました。ポイントを押さえた教えに、参加者の理解も深まったようです。



せっけん学習会

8月26日 講師：藤沢市せっけん推進協議会



雨が強く降る日でしたが、夏休みという事も子どもたちが多く来てくれました。

せっけんについての説明後「こねこねせっけん」と「バスボム」作りをし、夏休みの有意義な一日を過ごせた様子でした。

「バスボム」は発泡性の入浴剤。重曹とクエン酸と塩で手作りしました。

夜のお風呂で大実験！お湯に入るとしゅわ〜っ！



2015年度スキルアップ研修

ぐるーぷ藤ではスタッフのスキルアップのために、毎年内部研修を行っております。今年も9月15日を皮切りに、全6回多くのスタッフが参加予定です。

9月15日 ①精神疾患の方への共感的理解

講師：福祉ネットワーク協会 田川和子 様



うつ病・自閉症の人への対応について、実際のケアで陥りがちなコミュニケーションの具体例をあげていただき、理解が深まりました。自分自身の心も身体も健康な状態で相手に接することで、少しの変化にも気付くことができることを学びました。



研修日程 (全6回)

- 9月24日 ②おまかせ♪減塩調理法
- 10月5日 ③実践！自立を引き出す歩行・車いす・移乗
- 10月9日 ④どんな衣服でもらくらく更衣介助
- 10月14日 ⑤認知症～ストレスをためないケア
- 10月20日 ⑥爽快感のある排泄介助

ご寄付のお願い

ぐるーぷ藤の活動に賛同して下さった方々から沢山のご寄付をいただき有難うございます。今後も引き続きご支援をよろしくお願い致します。2015年度 累計 3,393,000円 2015年9月末現在

編集後記

いよいよ二番館の船が発進します！これから多くの方々の乗船を期待し、一緒に航海していきましょう。

(上原美・伊藤布・井出・岩澤・小野淑・戸田・橋本雅)

公開講座のご案内

公開医療講座

日時 11月28日(土) 14時～16時

場所 ぐるーぷ藤 しがらきの湯 (1F)

講師 藤沢在宅クリニック 米田浩基 先生

内容 心原性脳梗塞について
突然発症する脳梗塞～予防はできるの？

協議体コーディネーターフォーラム

日時 12月5日(土) 13時～17時

場所 藤沢商工会館ミナパーク6F

内容 協議体と生活支援コーディネーターの役割

*詳細は決まり次第HPにてお知らせいたします。

ぐるーぷ藤二番館
建設決定！！

2016年4月着工

名称 ぐるーぷ藤二番館・柄沢

場所 柄沢地区

サービス内容(予定)

- ◆サービス付き高齢者住宅
- ◆小規模多機能型居宅介護
- ◆居宅介護支援(ケアマネジメント)
- ◆通所介護(超音波流水プール付)
- ◆地域の居場所 ◆レストラン